

2009年03月19日

8時55分現在 ドル/円相場：96.35-38

## 今日の手口 (NY 終値まで)

揉み合いを下抜けた勢いで一気に95円台を見る大陰線の出現となりました。クロス/円が上昇トレンドを維持しており、ドル全面安の中で、他通貨に比してドル/円の下値余地も限られる展開が予想されますが、下値余地を残しているので一両日はドルの戻り売り狙い。調整一巡後は再びドルが上昇すると見えています。浅いターゲットは94.60~95.00。深い場合は93円台前半か。

クロス/円は、引き続き強調トレンド維持。

ユーロ・円は129.00~129.30に短期抵抗あり。目先は131.00±20銭に上値抵抗がありますが、超えて来れば一段の上昇へ。

ポンド/ドル、ポンド/円も中長期トレンドは弱いものの、短期的には下値余地が限られ易く出遅れ感もあるので、押しは軽く買い狙い。

### 【ドル/円、中長期戦略】

2月足は実体が8円余りもある大陽線で引けています。これで、1/21の87.10で一旦底打ち、ドル反転の流れに入ったと見ることが出来ます。但し、95~96円には中期的に見ても強い上値抵抗があったところで、現状はこれを素通りしており、今月中にも再度この辺りの足元を固め直す動きが出てくるものと見られます。94.60±30銭までの押しは無理のないところと見っていますが、1円程度の勇み足も有り得ます。中長期的には90円割れを見ない限り、“底割れ”の可能性が小さくなって来ました。短期トレンドは強いドル上昇トレンドを維持しており、下押し調整が一巡すれば、次は98~99円台の抵抗をこなして、長期的な抵抗である101~102円を狙う動きが強まってくると見えています。

## 野線分析

直近の日足は、寄り付きがほぼ高値となる大陰線で引けている。この足が実体ベースでも97円を下抜けて引けており、レンジ内での揉み合いを下方へ抜け出した形となっている。この陰線の実体が2円以上あり、かなり大きな下げエネルギーを放出したと見られ、本来なら一呼吸置いて小反発の可能性が高いものだが、今回は、揉み合いを抜けたばかりで、ドル下げエネルギーの蓄積を見ていることから、今日の反発余地には限りがあり、戻りは再び売られる展開が予想される。今日一日はドルの戻り売り狙い。ターゲットは94.60~95.00。ドル買いは来週初までの押し目待ち。

上値は、97.00-10まで特に強い抵抗はないが、今日についてはここまで届かない可能性も高そうだ。この上の97.20-30、97.50-60、97.90-00にはやや強い抵抗が出来ており、99円超えに値を戻さない限りは、

下押し調整が一巡したと認められない。下値は、95.50-60、95.00-10、94.50~94.70にそれぞれ強い抵抗が控えているが、徐々に切り崩す動きが強まろう。押しは再び買い場と見るが、今日については、ドル買いは様子見。



© 2009/WFXA

当社に無断で複製または転送することは、著作権の侵害にあたります。民法の損害賠償責任に問われ、著作権法第119条により罰せられますのでご注意ください。

尚、このレポートは情報提供を目的としており、投資の最終判断は投資家自身でなさるようお願い致します。